

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/01/18

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.11	-0.10
JPY/THB	0.2889	-0.0018
USD/JPY	114.63	0.44
EUR/THB	37.78	-0.12
EUR/USD	1.1408	-0.0003
USD/CNH	6.351	-0.007
SGD/THB	24.55	-0.07
AUD/THB	23.87	-0.06
USD/INR	74.24	0.09
USD Index	95.26	0.09

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.461	0.035
10Y (THB)	2.148	0.052
5Y (USD)	1.558	0.000
10Y (USD)	1.784	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,816.5	0
WTI (Oil)	83.82	0
Copper	9,731.0	11.5

Stock

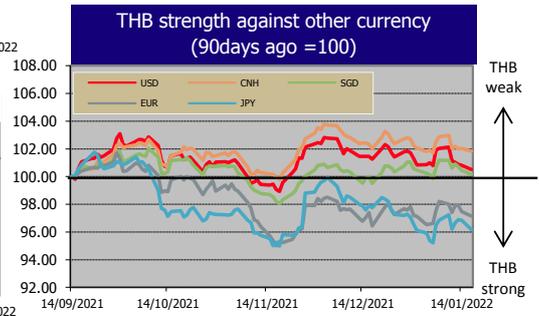
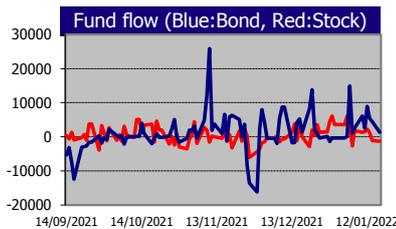
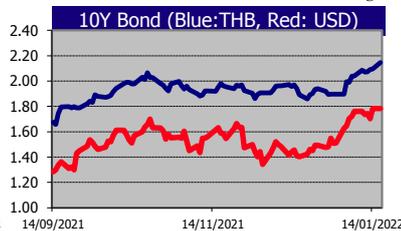
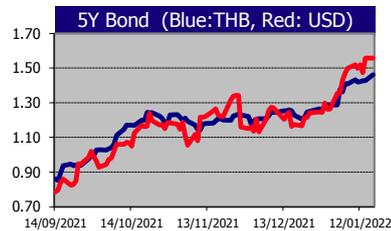
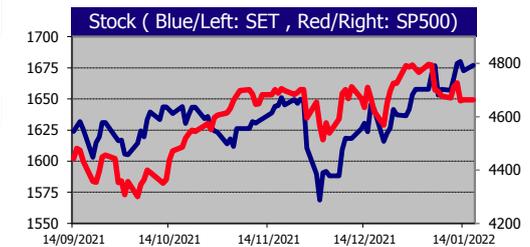
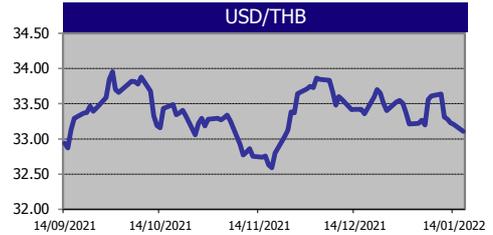
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,676.87	4.24
NIKKEI (JP)	28,333.52	209.24
DOW (US)	35,911.81	0.00
S&P500 (US)	4,662.85	0.00
SHCOMP (CN)	3,541.67	20.41
DAX(GER)	15,933.72	50.48

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,263)	-203.1
Bond net flow	1,339	-3080.7

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

●昨日のドルパーツは上昇後に反落。バンコク時間は33.25近辺でオープン。タイのオミクロン株の感染者は増加基調が一服し、17日の発表では11日ぶりに7,000人を下回った。この日は米国が休場であり様子見姿勢が強まると思われたが、ロンドン時間前にドルパーツは大きく買われ、一時33.35近辺まで上昇。しかし上昇後は特段の材料が見られない中で急落し、上昇前の33.20をあっさり下回り、そのまま33.05近辺まで下落。その後も反発を見せないまま横ばい推移を辿り、結局33.10近辺の安値圏でクローズした。

●ドル円その他

●昨日のドル円は小幅上昇。東京時間のドル円は114.30円近辺でオープン。米10年債利回りの上昇が下支えとなり、ドル円は午前の取引で一時114.51まで上昇したものの、その後は上値重くもみ合う展開。翌日に日銀金融決定会合を控えて様子見姿勢が継続し、結局114.60円近辺でクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

昨日と本日のドルパーツは下値トライの様相を見せております。タイのオミクロン動向は落ち着きを見せつつあり、今週は1/25-26に控えるFOMCを前に材料に乏しい状況であります。ドルパーツは重要なサポートラインに位置していることもあり、一部の市場参加者がテクニカルポイントを意識し、下値トライをしているものと考えております。先週は英語のニュースソースで、「日銀が今月18日のBOJ会合で利上げを検討か」といった趣旨の記事が出たことで、ドル円は大きく下落しました。タイにおいては、タイ中銀が当面の間は金融政策の現状維持を継続する旨を発表しており、タイが急いで利上げに踏み切る必要性はないものの、次回2月9日の政策会合を前に同様のニュースが駆け巡る可能性があり、ドル円と同様の展開には注意が必要となります。ドルパーツは2021年に大きな上昇を示したことから、ショートポジションは構築しやすい状況にあり、足元ではオフショアのフォワードが大きくパーツ高方向に偏りを見せていることもあり、国外の市場参加者は下落目線を意識していることが伺えます。FRBが3月に利上げすることは市場に織り込まれ、1月のFOMCでハト派傾斜が強まった場合には、ドル売りが加速する可能性もあり、ドルパーツにおいても値幅を伴った下落には注意しておきたいところです。(橋)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.